

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	56	<ul style="list-style-type: none"> 散歩や家事作業等、日常を充実して過ごす利用者と、ただ座って過ごす利用者との暮らし方に差がある。 自分の思いを言葉や行動で発信出来ない方への関わりが足りていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員は、ホームで暮らす9名の利用者の持てる力や思いが達成出来るよう、それぞれの希望に合わせた暮らしの支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ケア会議でひとり一人のアセスメントを実施。それぞれの目標や望む生活について、職員全員で話し合い個別支援を実行する。 職員の働きかけや、その後の利用者の反応、変化をご家族にも手紙等で報告する。 	2ヶ月
2	63	<ul style="list-style-type: none"> ご家族面会時に、利用者の暮らしぶりや体調についての報告が出来る職員に限られている。 全員の職員が利用者家族とコミュニケーションを取り、顔の見える関係性を築ける事が課題。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の暮らしの様子や心身の状態を、全職員が自分の言葉で、利用者家族に伝えることが出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の面会時に、決まった職員だけでなく新人職員にも同席してもらいコミュニケーションを図る ホーム玄関に職員の顔写真を掲示する。 月末、ご家族に送付する介護報告書に職員手書きのコメントを添える。 	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。